



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 高彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 堀内 敏晴

TEL 0538-23-6111

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	11,935	11.8	1,242	28.5	1,738	25.9	1,226	25.9
2023年3月期	13,530	6.0	1,736	37.7	2,345	24.0	1,655	22.3

(注) 包括利益 2024年3月期 3,046百万円 (29.0%) 2023年3月期 2,362百万円 (9.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	132.56		3.7	4.8	10.4
2023年3月期	178.83		5.3	6.9	12.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	37,631	34,247	91.0	3,700.48
2023年3月期	34,739	31,802	91.5	3,436.30

(参考) 自己資本 2024年3月期 34,247百万円 2023年3月期 31,802百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,188	1,174	597	7,890
2023年3月期	1,895	1,794	646	8,054

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		130.00	130.00	601	36.3	1.9
2024年3月期		0.00		55.00	55.00	509	41.5	1.5
2025年3月期(予想)		0.00		71.00	71.00		50.0	

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、2024年3月期における期末配当金については、当該株式分割後の内容を記載しており、株式分割を考慮しない場合の1株当たり期末配当金及び年間配当金は110円となります。なお、2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、20円の記念配当を含んでおります。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日 ~ 2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	10.1	740	37.4	875	4.0	612	1.9	66.13
通期	13,000	8.9	1,630	31.2	1,875	7.9	1,313	7.0	141.87

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	11,147,634 株	2023年3月期	11,147,634 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,892,834 株	2023年3月期	1,892,772 株
期中平均株式数	2024年3月期	9,254,828 株	2023年3月期	9,254,904 株

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日 ~ 2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,744	8.0	756	8.0	2,311	48.5	1,879	62.7
2023年3月期	10,593	9.6	822	17.9	1,556	19.0	1,155	19.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	203.07	
2023年3月期	124.81	

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	30,871	27,869	90.3	3,011.39
2023年3月期	27,648	25,608	92.6	2,767.07

(参考) 自己資本 2024年3月期 27,869百万円 2023年3月期 25,608百万円

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では、底堅い雇用・所得環境を背景に、長引く金融引き締めの中でも堅調に推移しています。欧州経済は、金融引き締めが内需を抑制し、停滞しております。中国経済は、不動産市場や外需関連に弱さが見られ、緩やかな減速傾向が続いています。

わが国経済は、物価高による消費下押しと海外経済回復の鈍化の影響を受け、足踏み状態となっています。

このような状況下、当社グループにおきましては、中期経営計画（2021年度～2023年度）に掲げた「効率的な生産体制の構築」、「新製品の開発および既存技術の向上」等の重点戦略を推し進めてまいりましたが、当社主力製品である住宅資材用チップソーの流通在庫調整の影響により、大幅な減収減益となりました。年度の後半には、一部地域で回復の兆しが見え始めましたが、前半の落ち込みを挽回するまでには至りませんでした。

この結果、当連結会計年度における売上高は、11,935百万円（前年同期比11.8%減）となりました。利益面では、受注減少による工場稼働率低下の影響が大きく、営業利益は1,242百万円（前年同期比28.5%減）、経常利益は1,738百万円（前年同期比25.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,226百万円（前年同期比25.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

住宅資材用チップソーの販売落ち込みと金属用チップソーの輸出減少により、売上高は9,744百万円（前年同期比8.0%減）、セグメント利益（営業利益）は、受注減少による工場稼働率低下の影響を主因に、756百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

② 中国

流通在庫調整の影響により、主力生産品である住宅資材用チップソーの受注・販売が大幅に減少し、売上高は3,523百万円（前年同期比30.0%減）、セグメント利益（営業利益）は、受注減少による工場稼働率の低下が大きく影響し、210百万円（前年同期比65.8%減）となりました。

③ アジア

中国と同様に、主力生産品である住宅資材用チップソーの受注・販売の減少により、売上高は1,145百万円（前年同期比24.3%減）、セグメント利益（営業利益）は、47百万円（前年同期比74.3%減）となりました。

④ アメリカ

金融引き締めによる住宅・建築市場の低迷と流通在庫調整の長期化により、住宅資材用チップソーの販売が減少し、売上高は1,508百万円（前年同期比18.2%減）となったものの、セグメント利益（営業利益）は、物流コスト等の経費削減効果により、133百万円（前年同期比71.1%増）となりました。

⑤ ヨーロッパ

欧州経済の内需が停滞しているため、金属用チップソーの販売が減少し、売上高は809百万円（前年同期比1.9%減）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は、販売価格の見直しや為替の影響により、100百万円（前年同期比20.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ5.9%増加し、19,529百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が602百万円、「売掛金」が442百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ11.1%増加し、18,102百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」が1,509百万円増加したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度に比べ8.3%増加し、37,631百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ3.0%増加し、1,806百万円となりました。主な要因は、「その他」に含まれている「未払金」が138百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ33.5%増加し、1,577百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が393百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ15.2%増加し、3,384百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ7.7%増加し、34,247百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」が983百万円、「為替換算調整勘定」が727百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、1,188百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、1,895百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の預入による支出などにより、1,174百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、1,794百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、597百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、646百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、7,890百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢や中東の地政学的緊張の高まり、中国経済の減速懸念などにより、依然として予断を許さない状況が続くと見込まれます。

このような状況下、2024年度は、当社の新中期経営計画(2024年度~2026年度)初年度となり、「グローバル市場に対応する販売・技術サポート体制強化による環境に配慮した製品及び高付加価値製品の拡販」に取り組むとともに、「CO2排出削減を図るための新規設備投資による脱炭素生産の確立」や「人的資本経営、ウェルビーイング経営の実現」を目指してまいります。新中期経営計画(2024年度~2026年度)については別途適時開示を参照願います。

以上により、2024年度連結業績につきましては、売上高13,000百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益1,630百万円(前年同期比31.2%増)、経常利益1,875百万円(前年同期比7.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,313百万円(前年同期比7.0%増)を見込んでいます。

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,491,325	9,093,534
受取手形	595,189	723,561
売掛金	1,693,120	2,135,310
有価証券	2,000,068	1,899,840
商品及び製品	2,726,912	2,816,552
仕掛品	759,719	789,982
原材料及び貯蔵品	2,050,108	2,008,254
その他	221,837	168,413
貸倒引当金	△94,017	△106,143
流動資産合計	18,444,265	19,529,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,674,584	5,859,115
減価償却累計額	△3,528,645	△3,739,755
建物及び構築物 (純額)	2,145,938	2,119,360
機械装置及び運搬具	13,171,258	13,849,068
減価償却累計額	△8,636,285	△9,540,997
機械装置及び運搬具 (純額)	4,534,973	4,308,071
土地	2,496,588	2,507,099
建設仮勘定	153,705	487,834
その他	722,008	785,544
減価償却累計額	△538,337	△594,517
その他 (純額)	183,670	191,027
有形固定資産合計	9,514,876	9,613,393
無形固定資産	43,291	40,844
投資その他の資産		
投資有価証券	6,137,136	7,646,748
出資金	59,972	59,972
長期前払費用	52,513	40,552
退職給付に係る資産	209,469	420,005
その他	311,098	300,989
貸倒引当金	△33,151	△20,352
投資その他の資産合計	6,737,039	8,447,915
固定資産合計	16,295,207	18,102,153
資産合計	34,739,473	37,631,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	618,561	550,914
未払法人税等	250,510	290,031
賞与引当金	199,106	164,872
その他	686,820	800,990
流動負債合計	1,755,000	1,806,809
固定負債		
繰延税金負債	1,161,020	1,554,728
退職給付に係る負債	8,867	12,631
長期未払金	6,250	1,090
その他	5,830	9,004
固定負債合計	1,181,968	1,577,455
負債合計	2,936,968	3,384,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	28,695,318	29,320,556
自己株式	△1,981,245	△1,981,345
株主資本合計	27,848,155	28,473,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,432,503	2,415,839
為替換算調整勘定	2,435,494	3,163,237
退職給付に係る調整累計額	86,351	194,824
その他の包括利益累計額合計	3,954,349	5,773,901
純資産合計	31,802,504	34,247,194
負債純資産合計	34,739,473	37,631,459

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
売上高	13,530,502	11,935,730
売上原価	8,920,034	8,105,442
売上総利益	4,610,467	3,830,288
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	667,862	419,321
広告宣伝費	23,905	26,558
貸倒引当金繰入額	—	2,180
役員報酬	142,617	127,410
給料及び手当	898,772	874,181
賞与引当金繰入額	82,667	64,282
退職給付費用	△5,810	△2,416
福利厚生費	222,915	215,016
旅費及び交通費	98,149	110,329
通信費	25,047	25,491
租税公課	123,677	113,442
研究費	72,503	74,163
減価償却費	81,432	82,423
車両費	36,768	36,755
保険料	50,174	51,276
その他	353,105	367,744
販売費及び一般管理費合計	2,873,788	2,588,162
営業利益	1,736,679	1,242,125
営業外収益		
受取利息	60,985	75,514
受取配当金	133,643	103,781
為替差益	259,638	192,891
助成金収入	104,695	76,232
その他	52,421	47,493
営業外収益合計	611,383	495,913
営業外費用		
支払利息	—	35
リース解約損	377	—
休業費用	1,620	—
その他	312	—
営業外費用合計	2,309	35
経常利益	2,345,753	1,738,003
特別利益		
固定資産売却益	1,231	—
投資有価証券売却益	—	3,002
特別利益合計	1,231	3,002
特別損失		
固定資産売却損	—	4
固定資産除却損	11,547	1,689
特別損失合計	11,547	1,693
税金等調整前当期純利益	2,335,436	1,739,312
法人税、住民税及び事業税	608,835	560,423
法人税等調整額	71,545	△47,914
法人税等合計	680,381	512,509
当期純利益	1,655,055	1,226,803
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,655,055	1,226,803

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,655,055	1,226,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109,875	983,336
為替換算調整勘定	828,053	727,742
退職給付に係る調整額	△11,128	108,472
その他の包括利益合計	707,049	1,819,552
包括利益	2,362,105	3,046,355
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,362,105	3,046,355
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	27,688,107	△1,981,165	26,841,023
当期変動額					
剰余金の配当			△647,843		△647,843
親会社株主に帰属する当期純利益			1,655,055		1,655,055
自己株式の取得				△80	△80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,007,211	△80	1,007,131
当期末残高	581,335	552,747	28,695,318	△1,981,245	27,848,155

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,542,378	1,607,440	97,480	3,247,299	30,088,323
当期変動額					
剰余金の配当					△647,843
親会社株主に帰属する当期純利益					1,655,055
自己株式の取得					△80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△109,875	828,053	△11,128	707,049	707,049
当期変動額合計	△109,875	828,053	△11,128	707,049	1,714,181
当期末残高	1,432,503	2,435,494	86,351	3,954,349	31,802,504

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	28,695,318	△1,981,245	27,848,155
当期変動額					
剰余金の配当			△601,566		△601,566
親会社株主に帰属する当期純利益			1,226,803		1,226,803
自己株式の取得				△100	△100
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	625,237	△100	625,137
当期末残高	581,335	552,747	29,320,556	△1,981,345	28,473,292

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,432,503	2,435,494	86,351	3,954,349	31,802,504
当期変動額					
剰余金の配当					△601,566
親会社株主に帰属する当期純利益					1,226,803
自己株式の取得					△100
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	983,336	727,742	108,472	1,819,552	1,819,552
当期変動額合計	983,336	727,742	108,472	1,819,552	2,444,689
当期末残高	2,415,839	3,163,237	194,824	5,773,901	34,247,194

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,335,436	1,739,312
減価償却費	934,526	985,227
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△60,241	△52,445
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,666	△11,722
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△91,366	△34,647
受取利息及び受取配当金	△194,628	△179,296
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,002
為替差損益 (△は益)	△280,500	△188,224
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,231	4
有形固定資産除却損	11,547	1,520
無形固定資産除却損	—	169
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△501,377	146,388
売上債権の増減額 (△は増加)	1,003,287	△508,797
仕入債務の増減額 (△は減少)	△244,717	△144,979
その他の資産の増減額 (△は増加)	69,102	92,019
その他の負債の増減額 (△は減少)	△214,415	△121,321
その他	11	35
小計	2,761,767	1,720,240
法人税等の支払額	△865,917	△531,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,895,850	1,188,375
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	193,923	179,611
定期預金の預入による支出	△200,000	△793,276
定期預金の払戻による収入	409,080	99,100
有価証券の売却及び償還による収入	—	300,000
有形固定資産の取得による支出	△1,475,370	△628,277
有形固定資産の売却による収入	2,536	267
無形固定資産の取得による支出	△4,824	△3,454
投資有価証券の取得による支出	△709,223	△334,294
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	13,551
貸付けによる支出	△10,100	△6,600
貸付金の回収による収入	8,925	10,097
その他	△9,786	△11,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,794,838	△1,174,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△645,930	△597,689
自己株式の取得による支出	△80	△100
その他	△11	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△646,022	△597,825
現金及び現金同等物に係る換算差額	551,116	419,593
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,105	△164,565
現金及び現金同等物の期首残高	8,048,719	8,054,825
現金及び現金同等物の期末残高	8,054,825	7,890,260

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においては各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,323,399	1,982,852	557,753	1,841,933	824,563	13,530,502	—	13,530,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,269,978	3,052,554	956,064	1,791	1,108	6,281,497	△6,281,497	—
計	10,593,377	5,035,407	1,513,817	1,843,724	825,672	19,811,999	△6,281,497	13,530,502
セグメント利益	822,125	615,965	184,712	77,965	83,529	1,784,297	△47,618	1,736,679
セグメント資産	21,890,751	9,530,876	2,024,305	2,060,094	604,847	36,110,875	△1,371,402	34,739,473
その他の項目								
減価償却費	468,818	348,225	114,974	13,119	2,132	947,270	△12,744	934,526
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	454,491	889,195	166,415	12,463	4,681	1,527,246	△7,256	1,519,990

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,136,072	1,111,214	371,620	1,507,460	809,363	11,935,730	—	11,935,730
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,608,823	2,412,607	773,640	1,330	331	4,796,733	△4,796,733	—
計	9,744,896	3,523,821	1,145,260	1,508,790	809,694	16,732,463	△4,796,733	11,935,730
セグメント利益	756,699	210,909	47,557	133,383	100,656	1,249,205	△7,080	1,242,125
セグメント資産	25,113,234	8,955,707	2,152,299	2,134,760	750,047	39,106,049	△1,474,590	37,631,459
その他の項目								
減価償却費	473,614	409,346	99,132	11,345	3,746	997,185	△11,957	985,227
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	703,932	81,344	42,152	10,965	3,225	841,620	—	841,620

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,436.30円	3,700.48円
1株当たり当期純利益	178.83円	132.56円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,655,055	1,226,803
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,655,055	1,226,803
普通株式の期中平均株式数(株)	9,254,904	9,254,828

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	31,802,504	34,247,194
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	31,802,504	34,247,194
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	9,254,862	9,254,800

(重要な後発事象)

該当事項はありません。